

大阪商工信用金庫の環境への取組みについて

【節電対応な店舗づくり】



平成23年7月に大阪・八尾市に在る「八尾南支店（既存店舗）」を新築移転致しました。

昨今の「環境問題」を考え節電対策「ECOな店舗」をモットーにロビースペースを吹き抜け天井にし、外光をふんだんに取り込める様に大きなガラススクリーンを採用ガラスの材質には、Low-E（高遮熱断熱）ガラスを使用することで、空調の設定温度を抑え快適な環境を実現、また照明もすべてLEDを使用するなど新しい取り組みを行っております。

【大阪のみどりを育てる定期預金エコ定期『まねきeco』の取扱い】



お客さまの受取利息の10%をご寄付いただき、当金庫役職員の募金活動「商工さくら基金」からの寄付と併せて、大阪府が推進する生駒山系「花屏風」構想へ寄付致します。生駒山系「花屏風」構想は生駒山系を屏風に見立て、約1万本の四季折々の彩りある樹木を植樹し、大阪の新たな自然資源をつくりだす取組みで、その一翼を担うべく当金庫からの寄付が下記のとおり活用されています。



①「大阪商工信用金庫の森」

大阪府、柏原市と三者協定を結び、柏原市亀の瀬の一部を「大阪商工信用金庫の森」とし、職員の手でヤマザクラやコナラなど約50本を植樹致しました。その後も継続して下草刈りなどの保全管理活動を実施しています。



②生駒山系花屏風活動支援事業

府民参加で行われる植樹活動などの森づくり活動に助成し、生駒山系花屏風活動を推進するとともに、生駒山の良好な森林保全を図っています。平成22年度には8団体に助成し、約260本が植樹されました。

【森林保全活動】

毎年、大阪府内の森林保全活動に職員と家族が参加し、植樹や間伐作業などのボランティア活動を実施しています。自然豊かな大阪の街づくりの一環として、手入れの行き届いた森林育成を目指し、今後も活動を続けてまいります。

